

# 一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 30 年 8 月 22 日  
東村山市議会議長あて

議席番号 21 番  
質問者 石橋 光明

記

## 1. 災害廃棄物処理計画の策定状況と廃棄物の処理協定について

### <西日本豪雨災害>

- ① 当市から派遣した職員の活動及び報告内容を伺う。
- ② その他西日本豪雨災害関連や派遣先で経験され、当市が参考すべき情報は。
- ③ その情報を参考にした場合、水害対策として検討すべき事項は何か。

### <災害廃棄物処理基本計画>

- ① 今年度に予算化された「災害廃棄物処理計画」の策定状況と今後の進め方は。
- ② 策定支援業務を委託したコンサルタント会社の策定実績などは。また西日本豪雨災害に対し、コンサルタント会社はどのような情報を持ち、どう活かそうとしているか。
- ③ 西日本豪雨の災害状況を参考にした場合、当市として災害廃棄物処理計画の策定に考慮すべき点はあるか。倉敷市が 2017 年 2 月に策定した同計画を見ると、対象とする災害は「地震災害、水害及びその他自然災害」としている。しかし、“地震災害に、より特化した計画”と感じる。よって真備地区の廃棄物の発生量が大幅に増えたのではないかと感じる（計画 1.9 万 t→実際 7 万～10 万 t [真備地区がこの大半との報道]）。当市は倉敷市真備地区と違う環境ではあるが、水害等も考慮した計画になっているか。

### <災害廃棄物の処理に関する協定>

- ① 既に締結されていた愛知県豊川市、同県西尾市、茨城県日立市、栃木県小山市、埼玉県新座市間の「災害時相互応援に関する協定」に当市が新たに加入した。情報によると、年 1 回の情報交換会を開催するとなっていますが、過去の会でどのような意見交換をされているか。
- ② 愛知県豊川市は、愛知県、県内市町村及び一部事務組合とで「災害時の一般廃棄物処理及び下水道処理に係る相互応援に関する協定」を締結している。締結

の経過などはどうだったのか。

- ③ 政府は7月12日、西日本豪雨災害で発生した災害ごみ処理に関し、被災自治体への財政支援を行う方針を表明した。倉敷市の災害廃棄物処理計画などの件は前段で質問したが、ハザードマップの予測はほぼ正確だったが、ここまでのごみ発生量は残念ながら見込めなかった。故に、処理にも大変苦慮されていると思われる。よってごみ処理の引き受け先が確保できていれば復旧・復興の一助若しくは加速するとも考えられる。解決しなければいけない課題等が多いと思うが、災害時に発生した廃棄物処理を含む「災害時相互応援に関する協定」が必要と考えるが、改めて見解を伺う。